

問合せ先
海上保安庁
多目的訓練

警備救難部管理課 課付 江口
03-3591-6361(内5202)、03-3580-0503(直通)

漁業監視共同パトロール

警備救難部刑事課 違法操業対策官 中島
03-3591-6361(内5404)、03-3591-7946(直通)



平成21年8月7日
海上保安庁

※ 第三管区海上保安本部において同時広報

北太平洋海上保安フォーラム多目的訓練等への巡視船の派遣について ～米国(ポートエンジェルス及びシアトル)での搜索救助訓練、立入検査訓練の実施～ ～北太平洋公海における漁業監視共同パトロールの実施～

海上保安庁は、米国で開催される北太平洋海上保安フォーラム多目的訓練(訓練名称:PACIFIC UNITY)に巡視船やしまを派遣します。

北太平洋海上保安フォーラムは、北太平洋地域の海上の秩序・治安の確保を目的として、日本、カナダ、中国、韓国、ロシア及び米国の6カ国の海上保安機関の代表が一堂に会して、各国間の具体的な連携・協力について協議するもので、毎年1回、長官級会合及び実務者会合を各国持ち回りで開催しています。

今回の訓練は、北太平洋海上保安フォーラム参加各国の連携・協力をより実践的なものにするための取り組みとして行われるものであり、各国から派遣された巡視船・航空機が合同で、搜索救助訓練、立入検査訓練を行います。

また、米国への往復航海の途次、本フォーラム参加各国で合意した北太平洋公海における漁業監視共同パトロールを行います。

なお、平成21年8月11日(火)に横浜海上防災基地で行われる出港式には海上保安庁長官が出席します。

詳細は、以下のとおりです。

1 派遣日程等

(1) 派遣巡視船

第三管区海上保安本部横浜海上保安部所属
巡視船やしま(総トン数約 5,300トン、ヘリコプター2機搭載型)
船長 山岡 泰也(やまおか やすや)

(2) 日程

平成21年8月11日(火)横浜出港
8月23日(日)米国ポートエンジェルス入港
8月25日(火)搜索救助訓練
8月26日(水)立入検査訓練、シアトル入港
8月27日(木)訓練検討会、一般公開
8月29日(土)シアトル出港
9月10日(木)横浜入港

2 多目的訓練(PACIFIC UNITY)

(1)目的

北太平洋地域の海上の秩序・治安の確保のためには、関係国との連携協力関係の構築が必要不可欠であるため、多国間による共同の訓練を通じ、より円滑かつ強固な協力関係を築くことが本訓練の目的となります。

(2)訓練参加機関及び参加勢力

海上保安庁：巡視船やしま(ヘリコプター2機搭載型)

カナダ沿岸警備隊：巡視船1隻、ホバークラフト1隻、ヘリコプター2機

ロシア国境警備局：巡視船1隻(ヘリコプター搭載型)

米国沿岸警備隊：巡視船1隻、設標船1隻(他支援船艇等)

韓国、中国：オブザーバー参加

(3)実施日、訓練海域

①搜索救助訓練

平成21年8月25日(火)、米国ポートエンジェルス沖合

②立入検査訓練

平成21年8月26日(水)、米国ポートエンジェルス沖合

(4)訓練概要

シアトル沖の太平洋で大地震・大津波が発生したとの想定で、次の訓練を実施します。

①搜索救助訓練

巡視船、搭載ヘリコプターによる、海上漂流者を搜索、救助

②立入検査訓練

米国沿岸警備隊と協力しての入港船の立入検査

3 北太平洋公海における漁業監視共同パトロール

北太平洋海上保安フォーラム参加各国は、国際的な連携・協力活動の一貫として、海洋生物資源の保存等のための国連決議で禁止されている公海大規模流し網漁業等を対象とした監視活動(漁業監視共同パトロール)を実施しているところですが、今般、巡視船やしまは米国への往復航海の途次、この共同パトロールの枠組みに則り、北太平洋公海における漁船の操業状況等について監視を行います。

4 取材について

巡視船やしま出港式

海上保安庁長官が出席して、巡視船やしまの出港式を次のとおり実施します。

日時：平成21年8月11日(火) 午後1時30分から午後2時15分

場所：横浜海上防災基地係留岸壁(横浜市中区新港1丁目2番1号)

(雨天時は、横浜海上防災基地武道場)

※ 出港式の取材を希望される社は、8月10日(月)12:00までに、第三管区海上保安本部 広報・地域連携室(Tel.045-211-1118)まで連絡をお願いします。

※ 第三管区海上保安本部において同時広報いたします。